

GUIDER ZERO Ver.2.2.0.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
GUIDER ZERO基本機能	コマンドモード (リボン・メニュー)	リボン及びコマンドパレットにCADコマンドの各モード毎の配置ができるようにしました。これに合わせてリボンの初期値を変更しました。※メニューにはモード毎の項目は表示しないように変更しました。
GUIDER ZERO基本機能	ツールバー (ピック)	線上スナップと他のモード (端点・中点等) を併用して指定できるようにしました。スナップツールバーのメニューに「線上スナップを他のモードと併用する」の設定を追加しました。
GUIDER ZERO基本機能	ツールバー (図形属性) 色パレット	「最近使用した色」の指定や「任意に指定した色」から色を指示できるようにしました。使いやすい画面インタフェースにもなっています。※画面下のタブにより従来のリスト形式と切り替えができます。
GUIDER ZERO基本機能	トラッキング編集	図形を選択した時に表示されるコマンドアイコンを大きくできるようにしました。トラッキング条件に「コマンドアイコン大・小」の設定を追加しました。
GUIDER ZERO基本機能	トラッキング編集	文字を選択してトラッキングツールより文字編集コマンドを起動すると選択されている文字列がコマンドの編集文字 (初期値) になるようにしました。
GUIDER ZERO基本機能	トラッキング編集	トラッキング編集に接続モードを追加しました。図形の端点や接している図形を接続した状態を維持したまま編集ができます。
GUIDER ZERO基本機能	トラッキング編集	トラッキング編集に平行移動モードを追加しました。線や連続線の中点をクリック又はドラッグすることで図形を平行移動できます。
GUIDER ZERO基本機能	図形基本属性設定	レイヤの並び替えができるようにしました。ポップアップに「レイヤ並び替え」の機能を追加しました。
GUIDER ZERO基本機能	2点間距離 (問い合わせ)	取得する2点の端点にZ値が登録されている場合に情報取得に斜距離・高低差を出力するようにしました。
GUIDER ZERO基本機能	問い合わせ (2点間距離)	寸法線又は2点間距離を作図する機能を追加しました。作図する内容は作図設定で細かく指定できます。
GUIDER ZERO基本機能	問い合わせ (垂線長)	寸法線又は垂線長を作図する機能を追加しました。作図する内容は作図設定で細かく指定できます。
GUIDER ZERO基本機能	問い合わせ (線長)	寸法線又は線長を作図する機能を追加しました。作図する内容は作図設定で細かく指定できます。
GUIDER ZERO基本機能	問い合わせ (半径)	寸法線又は半径を作図する機能を追加しました。作図する内容は作図設定で細かく指定できます。
GUIDER ZERO基本機能	問い合わせ (直径)	寸法線又は直径を作図する機能を追加しました。作図する内容は作図設定で細かく指定できます。
GUIDER ZERO基本機能	問い合わせ (傾斜角)	寸法線又は傾斜角を作図する機能を追加しました。作図する内容は作図設定で細かく指定できます。
GUIDER ZERO基本機能	問い合わせ (交角)	寸法線又は交角を作図する機能を追加しました。作図する内容は作図設定で細かく指定できます。
GUIDER ZERO基本機能	問い合わせ (勾配)	寸法線又は勾配を作図する機能を追加しました。作図する内容は作図設定で細かく指定できます。
GUIDER ZERO基本機能	問い合わせ (勾配)	勾配の計算結果を小数3位まで表示するようにしました。
GUIDER ZERO基本機能	問い合わせ (内角)	寸法線又は内角を作図する機能を追加しました。作図する内容は作図設定で細かく指定できます。

GUIDER ZERO Ver.2.2.0.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
GUIDER ZERO基本機能	問い合わせ (方向角)	寸法線又は方向角を作図する機能を追加しました。作図する内容は作図設定で細かく指定できます。
GUIDER ZERO基本機能	グループ除外	既存グループから要素除外が行えるコマンドを提供します。従来の「グループ解除」コマンドはグループの解消のみで、部分的に要素をグループから抜くことはできませんでした。
GUIDER ZERO基本機能	グループ追加	既存グループへ要素追加が行えるコマンドを提供します。従来の「グループ定義」コマンドでも既存グループの選択が行えますが、単要素と共にグループ定義すると階層化されたグループになります。(グループ内にグループが存在する形式)
GUIDER ZERO基本機能	グループ定義	追加ピックの条件を追加して繰り返し複数図形を選択できるようにしました。
GUIDER ZERO基本機能	メッシュ	格子点を作図できるようにしました。格子線又は格子点のどちらで作図するかを設定を追加しました。
GUIDER ZERO基本機能	円 (半径)	半径を過去に入力した履歴から選択できるようにしました。
GUIDER ZERO基本機能	円 (半径)	半径指示のモードに切り替えた時にカーソル位置が半径入力になるようにしました。
GUIDER ZERO基本機能	円弧 (2点)	半径を過去に入力した履歴から選択できるようにしました。
GUIDER ZERO基本機能	円弧 (始終点)	半径を過去に入力した履歴から選択できるようにしました。
GUIDER ZERO基本機能	インストール	本バージョンでは画面レイアウトの初期化が必要となり、フルインストールあるいは差分インストールのどちらをご利用の際も「作業画面の初期設定」画面を表示し、ご利用になるレイアウトの指定を行うようになります。「作業画面の初期設定」画面は新規インストールまたは本バージョンより前のバージョンがインストールされている環境のときのみ表示し、既存環境の場合はリボンのカスタマイズに関しては維持されます。
GUIDER ZERO基本機能	GNSS観測DBシート	観測点一覧の「画面中心へ」は測点DBシートと同様に、指定点全体が表示に収まるように拡大率と表示位置を調整するようにしました。また、基準点一覧の「画面中心へ」は指定されている基準点とその観測点が表示に収まるように拡大率と表示位置を調整するようにしました。
GUIDER ZERO基本機能	GNSS基準点DBシート	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GUIDER ZERO基本機能	GNSS設定	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GUIDER ZERO基本機能	GUIDERデータ表示設定	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GUIDER ZERO基本機能	NMEA観測	観測のメイン画面で観測コードを画面から取得するスポット機能を追加しました。
GUIDER ZERO基本機能	NMEA観測	平行設定の設定内容を保存/呼び出しする機能を追加しました。また、設定のON/OFFを一括で設定できる機能も追加しました。
GUIDER ZERO基本機能	NMEA設定	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GUIDER ZERO基本機能	TS観測	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。(ノンプリズム設定、気温気圧設定、自動視準設定、ターゲット詳細設定)

GUIDER ZERO Ver.2.2.0.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
GUIDER ZERO基本機能	TS観測	観測のメイン画面で観測コードを画面から取得するスポイト機能を追加しました。
GUIDER ZERO基本機能	TS観測	平行設定の設定内容を保存/呼び出しする機能を追加しました。また、設定のON/OFFを一括で設定できる機能も追加しました。
GUIDER ZERO基本機能	TS観測DBシート	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GUIDER ZERO基本機能	TS観測DBシート	観測点一覧の「画面中心へ」は測点DBシートと同様に、指定点全体が表示に収まるように拡大率と表示位置を調整するようにしました。また、器械点一覧の「画面中心へ」は指定されている器械点とその観測点が表示に収まるように拡大率と表示位置を調整するようにしました。
GUIDER ZERO基本機能	TS観測DBシート	メニュー [編集] へ [放射線を作図] を追加し、放射線をカレント図形属性で作図できるようにしました。
GUIDER ZERO基本機能	TS観測DBシート	TS観測情報をCSVファイルに出力できるようになりました。
GUIDER ZERO基本機能	TS観測開始	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GUIDER ZERO基本機能	TS設定	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GUIDER ZERO基本機能	軌跡管理	ロケーションAPIに対応したPC (FZ-G1W3001VJなど) の軌跡やTrimble-SシリーズのNTRoboプロトコルで測距付き追尾をした軌跡あるいはGNSS/NMEA観測によるポジション取得軌跡を常時内部保管するようにし、新たに提供した「軌跡管理」で表示や作図やKMLファイル出力などが行えるようになりました。
GUIDER ZERO基本機能	起動	起動時、起動処理中であることが明らかになるようスプラッシュ画面を表示するようにしました。
GUIDER ZERO基本機能	観測情報設定	観測APAエクスポートまたは観測データ(.35)出力で出力する観測情報 (TS情報や観測者など) を設定できる機能を追加しました。
GUIDER ZERO基本機能	現況属性設定	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GUIDER ZERO基本機能	自動保存	一定間隔やコマンドの起動回数により、作業中の図面を自動保存する機能を追加しました。
GUIDER ZERO基本機能	測点DBシート	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GUIDER ZERO基本機能	測点DBシート	測点情報をCSVファイルに出力できるようになりました。
GUIDER ZERO基本機能	用紙設定	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GUIDER ZERO基本機能	用紙設定	用紙設定に「図形変換設定」機能を追加し、用紙設定でレイアウト変更した場合の文字や点パーツに対する変換方法が指定できるようになりました。用紙設定画面の「図形変換設定」ボタンを押して表示された画面で設定できます。
GZ-2500 GZ-MAX	NTG追加読み込み	NTGファイルを追加読み込みする機能を追加しました。図形データだけでなく、測点や観測データも合成できます。また、追加読み込みするデータを指定することもでき、まだ追加読み込みしていないデータのみを追加読み込みすることもできます。

GUIDER ZERO Ver.2.2.0.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
GZ-MAX	4点交点登録	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GZ-MAX	4点交点登録	観測中に交点を登録できるよう改善しました。
GZ-MAX	オフセット点登録	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GZ-MAX	オフセット点登録	観測中にオフセット点を登録できるよう改善しました。
GZ-MAX	重なり文字検索	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GZ-MAX	測点属性作図	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GZ-MAX	測点断面確認	任意の2点または連続構成を指定して、その構成線からあらかじめ指定した幅内に存在する測点を擦り付けて断面表現できるコマンドを追加しました。コマンド起動中に観測で新点登録された点が断面構成となる場合はリアルタイムに更新表示できます。VRS-GNSS 横断観測時の断面確認に効果的です。
GZ-MAX	測点登録	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GZ-MAX	測点登録	観測中に測点を登録できるよう改善しました。
GZ-MAX	測量文字編集	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
GZ-MAX GZ-2500	現況トレース	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
Robotic PILOT SKY Controller SX PILOT	測線管理	テンキーボタンの配置や操作を、他の機能と統一仕様になるよう調整しました。
SKY Controller	GNSS観測	新GNSS受信機 Trimble R12 に対応しました。
SKY Controller	GNSS観測	Trimble R12,R10などの電子気泡管搭載GNSS受信機をご利用の場合、観測中に電子気泡管を表示する機能を追加しました。画面上で気泡の状態を確認しながら観測を行うことができます。
SKY Controller	GNSS観測	Trimble R12,R10などの電子気泡管搭載GNSS受信機をご利用の場合、受信機の調整を行う機能を追加しました。気泡管センサ、磁気センサ、方位センサの調整を行うことができます。
SKY Controller	GNSS観測	観測のメイン画面で観測コードを画面から取得するスポイト機能を追加しました。
SKY Controller	GNSS観測	平行設定の設定内容を保存/呼び出しする機能を追加しました。また、設定のON/OFFを一括で設定できる機能も追加しました。
CADパーツ	混合パーツ	上端線、下端線の指定で線指示できるようにしました。さらにサーチ機能で端点が接続する連続線を自動で抽出できるようにしました。

GUIDER ZERO Ver.2.2.0.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
CADパーツ	線パーツ	線パーツの初期値で配置方向が中央になっていましたが右側に変更しました。
CADパーツ	線パーツ	ピッチ・幅・離れ値をそれぞれに対して「常に用紙系」「常に実体系」「系に従う」から設定できるようにしました。単位設定ボタンを追加して設定できるようにしました。
CADパーツ	線パーツ作図	構成点を2点以上取得したとき、実際の線パーツを表示し、より具体的なイメージで作図処理が行えるようにしました。
CADパーツ	点パーツ（提供素材）	提供している点パーツ（円の形状）で領域（四角）となっていたため領域（円）に変更しました。
CADラスタ	ラスタ合成	複数のラスタを合成して1ファイルのラスタを作成することができます。
CAD拡張	製図基準図面チェック	ショートベクトルに関するチェックを行った結果、訂正処理が位置を確認する機能に留まっていた。削除あるいは接続が行えるよう編集カラムを追加しました。
CAD作図	はさみ寸法	寸法値を作画する際に2点間の距離が短くても寸法値の作図位置を自動調整しないモードを追加しました。「寸法値の作図位置を調整する」の設定を追加しました。
CAD作図	中心線	線1・線2の構成点数が同じ場合に区間中間点を登録せずに単純に中点を結んだ連続線で作図できるようにしました。条件「区間の中間点を登録する」を追加しました。
CAD作図	長さ寸法	寸法値を作画する際に2点間の距離が短くても寸法値の作図位置を自動調整しないモードを追加しました。「寸法値の作図位置を調整する」の設定を追加しました。
CAD作図	任意表作図	行数・列数・行高・幅を指定して表を作図する新規コマンドを追加しました。
CAD作図	平行線	基準線にポリラインを指定する場合に単線毎に基線指示できるようにしました。「細部」指定の条件を追加しました。
CAD作図	平行線	サーチ機能を追加しました。端点が接続している単線又はポリラインを自動的に抽出して連続線として指定できるようにしました。
CAD作図	平行線	ポリラインを指定したあとに継続して線分を指定できるようにしました。
CAD作図	平行線	基線に高さ（Z値）が付いている場合に、作図する平行線に同じ高さ又はオフセット量を指定して高さ付けできるようにしました。Z値設定（割付なし／基線オフセット・オフセット量）の条件を追加しました。
CAD作図	連続平行線	基線に高さ（Z値）が付いている場合に、作図する平行線に同じ高さ又はオフセット量を指定して高さ付けできるようにしました。Z値設定（割付なし／基線オフセット・オフセット量）の条件を追加しました。
CAD編集	ストレッチ（移動）	選択クリアが正しく機能しない場合があった件を改善しました。
CAD編集	切断	複数の図形の交差部を全てを一括して切断できるようにしました。また切断対象を「指定要素」「交差図形」で指定できるようにしました。編集モードに「一括モード」を追加しました。
DWG/SXFコンバータ	インポート DWG	AutoCAD2018形式のDWGファイルに対応しました。AutoCAD2018以降のファイル形式で、最新のAutoCAD2020も2018形式です。
DWG/SXFコンバータ	インポート DXF	AutoCAD2018形式のDXFファイルに対応しました。AutoCAD2018以降のファイル形式で、最新のAutoCAD2020も2018形式です。

GUIDER ZERO Ver.2.2.0.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
DWG/SXFコンバータ	エクスポート DWG	AutoCAD2018形式のDWGファイルに対応しました。AutoCAD2018以降のファイル形式で、最新のAutoCAD2020も2018形式です。
DWG/SXFコンバータ	エクスポート DXF	AutoCAD2018形式のDXFファイルに対応しました。AutoCAD2018以降のファイル形式で、最新のAutoCAD2020も2018形式です。
現況CAD	階段	外周線を全て作図する場合ポリラインで作図するようにしました。
現況CAD	グレーチング	枠線をポリラインで作図するようにしました。
現況CAD	ゼブラゾーン作図	現況図の装飾に便利なゼブラゾーンの作図支援コマンドを追加しました。
現況CAD	標高断面作図	Z値付きの図形の端点をクリックして横断面を作成できるようにしました。
現況CAD	構囲-塀柵垣	形状の○（丸）の大きさを構囲の厚さに応じてサイズ調整できるようにしました。作図条件を追加して「サイズ指定」又は「厚さ比」を指定できるようにしました。

2020年5月 株式会社 ニコン・トリプル